

平成24年8月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(非連結)

平成23年12月30日

上場取引所 大

上場会社名 株式会社 シベール

コード番号 2228 URL <http://www.cvbele.co.jp/>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 佐島清人

問合せ先責任者 (役職名) 常務取締役 (氏名) 本田政信

TEL 023-689-1131

四半期報告書提出予定日 平成24年1月13日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成24年8月期第1四半期の業績(平成23年9月1日～平成23年11月30日)

(1) 経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
24年8月期第1四半期	832	△1.9	△35	—	△43	—	△77	—
23年8月期第1四半期	848	0.8	△34	—	△37	—	△41	—

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
24年8月期第1四半期	△4,269.07	—
23年8月期第1四半期	△2,320.75	—

(2) 財政状態

	総資産		純資産		自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	%	百万円	%	%	円 銭
24年8月期第1四半期	4,497	—	2,734	—	60.8	151,345.12
23年8月期	4,421	—	2,816	—	63.7	155,879.11

(参考) 自己資本 24年8月期第1四半期 2,734百万円 23年8月期 2,816百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
23年8月期	—	0.00	—	3,000.00	3,000.00
24年8月期	—	—	—	—	—
24年8月期(予想)	—	0.00	—	3,000.00	3,000.00

(注)直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成24年8月期の業績予想(平成23年9月1日～平成24年8月31日)

(%表示は、通期は対前期、第2四半期(累計)は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	1,984	5.1	113	59.6	112	71.3	52	—	2,878.02
通期	3,900	6.6	246	19.6	245	24.7	117	41.4	6,475.54

(注)直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

4. その他

(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(3) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)

24年8月期1Q	18,068 株	23年8月期	18,068 株
----------	----------	--------	----------

② 期末自己株式数

24年8月期1Q	— 株	23年8月期	— 株
----------	-----	--------	-----

③ 期中平均株式数(四半期累計)

24年8月期1Q	18,068 株	23年8月期1Q	18,068 株
----------	----------	----------	----------

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続は終了していません。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は、様々な要因により大きく異なる可能性があります。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する定性的情報	2
(2) 財政状態に関する定性的情報	2
(3) 業績予想に関する定性的情報	2
2. サマリー情報(その他)に関する事項	3
(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	3
(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
3. 四半期財務諸表	4
(1) 四半期貸借対照表	4
(2) 四半期損益計算書	6
(3) 継続企業の前提に関する注記	7
(4) セグメント情報等	7
(5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記	8
(6) 重要な後発事象	8
4. 補足情報	8
(1) 生産、受注及び販売の状況	8

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する定性的情報

当第1四半期累計期間におけるわが国経済は、東日本大震災の影響による経済活動の落ち込みから着実に回復傾向にあるものの、欧州の財政危機による円高の長期化や米国経済の停滞などにより、景気の下振れリスクを抱えた状況で推移しております。

当社の事業が依存する個人消費につきましては、政府の月例経済観測によりますと「おおむね横ばいとなっている」とされておりますが、原発事故の影響が長引いていることへの不安等もあって引き続き不透明な状況が続いていると思われまます。

このような経営環境の下、当社では事業部、本社部門、製造・販売部門が一体となり経営の効率化に努め、収益の改善に取り組んで参りました。

M I S 事業におきましては、仙台地区に平成23年10月に「シベールの杜 富沢店」を新規出店、また山形地区では堅調なパン部門に注力し2店舗においてパン祭りを実施するなど積極的な営業施策をとって参りました。P I S 事業は、平成23年9月に期間限定の新商品「アーモンドラスク」を発売するとともに、顧客向けカタログDMを一新し、期初には大きな成果をあげましたが、一部商品を自主回収したことが影響し、増収には至りませんでした。

これらの結果、当第1四半期累計期間の売上高は、前年同期に比べ1.9%減収の832百万円となりました。損益につきましては、営業損失は35百万円(前年同期は34百万円の営業損失)、経常損失は43百万円(前年同期は37百万円の経常損失)、四半期純損失は投資有価証券の評価損46百万円を特別損失に計上したことにより、77百万円(前年同期は41百万円の四半期純損失)となりました。

(2) 財政状態に関する定性的情報

(資産)

総資産は4,497百万円となり、前事業年度末に比べ75百万円の増加となりました。主に現金及び預金が55百万円、たな卸資産が22百万円増加したことによるものであります。

(負債)

負債合計は1,762百万円となり、前事業年度末に比べ157百万円の増加となりました。短期借入金が50百万円減少しましたが、一方で長期借入金(1年内返済予定の長期借入金を含む)が140百万円増加しております。

(純資産)

純資産は2,734百万円となり、前事業年度末に比べ81百万円の減少となりました。これは、四半期純損失の計上77百万円、剰余金の配当54百万円の実施及びその他有価証券評価差額金が49百万円増加したことによるものであります。

(3) 業績予想に関する定性的情報

平成24年8月期の業績予想につきましては、現時点では、平成23年9月30日に公表致しました内容に変更ありません。

2. サマリー情報(その他)に関する事項

(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

該当事項はありません。

3. 四半期財務諸表
 (1) 四半期貸借対照表

(単位：千円)

	前事業年度 (平成23年8月31日)	当第1四半期会計期間 (平成23年11月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	336,093	391,813
売掛金	93,027	97,325
たな卸資産	85,009	107,088
その他	69,918	63,248
貸倒引当金	△1,310	△1,396
流動資産合計	582,737	658,079
固定資産		
有形固定資産		
建物(純額)	1,856,323	1,937,147
機械及び装置(純額)	171,791	173,715
土地	1,097,820	1,097,820
その他(純額)	268,861	208,533
有形固定資産合計	3,394,796	3,417,216
無形固定資産	101,310	94,350
投資その他の資産		
投資有価証券	98,653	101,771
その他	244,051	226,005
貸倒引当金	△84	△80
投資その他の資産合計	342,620	327,696
固定資産合計	3,838,726	3,839,263
資産合計	4,421,464	4,497,343
負債の部		
流動負債		
買掛金	101,880	103,597
短期借入金	50,055	—
1年内返済予定の長期借入金	406,168	427,768
未払金	114,787	157,474
未払法人税等	40,013	36,881
賞与引当金	21,000	42,000
ポイント引当金	16,956	14,685
その他	36,178	39,667
流動負債合計	787,039	822,074
固定負債		
長期借入金	785,568	904,476
資産除去債務	26,838	30,693
その他	5,595	5,595
固定負債合計	818,001	940,765
負債合計	1,605,041	1,762,839

(単位：千円)

	前事業年度 (平成23年8月31日)	当第1四半期会計期間 (平成23年11月30日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	488,355	488,355
資本剰余金	554,141	554,141
利益剰余金	1,825,948	1,694,611
株主資本合計	2,868,444	2,737,107
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	△52,020	△2,603
評価・換算差額等合計	△52,020	△2,603
純資産合計	2,816,423	2,734,503
負債純資産合計	4,421,464	4,497,343

(2) 四半期損益計算書
第1四半期累計期間

(単位：千円)

	前第1四半期累計期間 (自平成22年9月1日 至平成22年11月30日)	当第1四半期累計期間 (自平成23年9月1日 至平成23年11月30日)
売上高	848,201	832,440
売上原価	454,321	452,806
売上総利益	393,880	379,634
販売費及び一般管理費	428,514	415,472
営業損失(△)	△34,634	△35,838
営業外収益		
受取利息	5	0
受取配当金	26	6
受取賃貸料	2,328	2,641
雑収入	1,442	1,546
営業外収益合計	3,802	4,195
営業外費用		
支払利息	6,149	4,867
商品自主回収関連費用	—	6,875
雑損失	549	76
営業外費用合計	6,699	11,819
経常損失(△)	△37,531	△43,461
特別利益		
保険解約返戻金	—	24
特別利益合計	—	24
特別損失		
固定資産除却損	10,801	21
投資有価証券評価損	—	46,251
関係会社株式売却損	—	621
資産除去債務会計基準の適用に伴う影響額	9,511	—
特別損失合計	20,313	46,893
税引前四半期純損失(△)	△57,844	△90,331
法人税、住民税及び事業税	2,229	2,139
法人税等調整額	△18,143	△15,337
法人税等合計	△15,913	△13,198
四半期純損失(△)	△41,931	△77,133

(3) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

(4) セグメント情報等

I 前第1四半期累計期間(自 平成22年9月1日 至 平成22年11月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	報告セグメント			調整 (注) 1	四半期損益計算 書計上額 (注) 2
	P I S事業	M I S事業	計		
売上高					
外部顧客への売上高	292,455	555,745	848,201	—	848,201
セグメント間の内部売上高 又は振替高	—	—	—	—	—
計	292,455	555,745	848,201	—	848,201
セグメント利益	44,875	20,411	65,287	△99,921	△34,634

(注) 1 セグメント利益の調整額△99,921千円は、各報告セグメントに配賦していない全社費用であり、主に報告セグメントに帰属しない販売費及び一般管理費であります。

2 セグメント利益は、四半期損益計算書の営業損失と調整を行なっております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

II 当第1四半期累計期間(自 平成23年9月1日 至 平成23年11月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	報告セグメント			調整 (注) 1	四半期損益計算 書計上額 (注) 2
	P I S事業	M I S事業	計		
売上高					
外部顧客への売上高	261,410	571,029	832,440	—	832,440
セグメント間の内部売上高 又は振替高	—	—	—	—	—
計	261,410	571,029	832,440	—	832,440
セグメント利益	27,102	29,287	56,390	△92,228	△35,838

(注) 1 セグメント利益の調整額△92,228千円は、各報告セグメントに配賦していない全社費用であり、主に報告セグメントに帰属しない販売費及び一般管理費であります。

2 セグメント利益は、四半期損益計算書の営業損失と調整を行なっております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

(5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項はありません。

(6) 重要な後発事象

該当事項はありません。

5. 補足情報

(1) 生産及び販売の状況

① 生産実績

当第1四半期累計期間における生産実績をセグメントごとに示すと、次の通りであります。

セグメントの名称	内訳	生産金額(千円)	前年同四半期比 (%)
P I S 事業	ラスク	171,179	90.6
	洋生菓子及びその他焼菓子等	8,906	209.8
	計	180,085	93.2
M I S 事業	洋生菓子及びその他焼菓子等	143,942	97.6
	パン	108,177	113.9
	計	252,119	103.9
合計		432,205	99.2

(注) 1 金額は、製造原価によっております。

2 「洋生菓子」と「その他焼菓子等」は管理上区分が困難であるため、一括して記載しております。

3 上記の金額には、消費税等は含まれておりません。

② 販売実績

当第1四半期累計期間における販売実績をセグメントごとに示すと、次の通りであります。

セグメントの名称	内訳	販売金額(千円)	前年同四半期比 (%)
P I S 事業	ラスク	206,747	78.7
	その他焼菓子等	35,511	154.5
	洋生菓子	19,152	281.9
	計	261,410	89.4
M I S 事業	ラスク	157,468	100.3
	パン	149,356	113.6
	洋生菓子	95,018	86.9
	その他焼菓子	79,402	105.0
	料飲	89,783	109.1
	計	571,029	102.8
合計		832,440	98.1

(注) 上記の金額には、消費税等は含まれておりません。